

平成 28 年 8 月 日

中井町長 杉 山 祐 一 様

中井町総合計画審議会
会 長 諸 坂 佐 利

第六次中井町総合計画前期基本計画について（答申）

平成 28 年 6 月 29 日付け、28 中企第 39 号をもって諮問のあった第六次
中井町総合計画前期基本計画（案）について、当審議会において慎重に審議を
重ねた結果、適正かつ妥当であると判断します。

なお、留意すべき事項として下記のとおり意見を付して答申します。

記

人口減少や少子高齢化の進展がもたらす人口構造の変化による地域社会の衰退や町の財政状況の悪化など、町を取り巻く状況は今後一層厳しさを増すことが予測されます。

当審議会としては、町民の意向を的確に捉え、限られた財源のなかで「選択と集中」を意識してスピード感のある行財政運営を進めるとともに、中井町が進むべき方向を示す本基本計画の実行性を高め、実効性を確保しながら、「活力・快適・安心」のまちづくり実現につながるよう、特に次の事項に留意されることを要望します。

- 1 重点的、先導的に取り組むべき施策が位置付けられた「重点プラン」は、分野別施策など個々の施策を展開していく際のリーディングプロジェクトであることから、地方創生総合戦略のプロジェクトとの連携を図り、事業を推進されたい。
- 2 人口減少・少子高齢化は喫緊かつ長期的な課題であるが、今後の町政運営に大きく影響を及ぼすことから、持続可能なまちづくりに向けて、本基本計画の着実な実施により、基本構想に掲げる将来人口が維持できるよう、町の魅力を高める取組を推進されたい。
- 3 本基本計画の実行性を高めるため、行政だけでなく町民一人ひとりが主役となって活躍する仕組みづくりが必要です。町民や事業者等とまちづくりにおける役割分担を明確にして、相互補完と連携による協働のまちづくりを推進されたい。
- 4 安心・安全なまちづくりへの町民意識は高まっています。町民、事業者、行政による連携の強化と自助・共助・公助による防災意識の向上と地域力を高めることで防災と減災に備えたまちづくりを推進されたい。
- 5 本基本計画の実効性を確保するため、選択と集中により施策の推進を図り行財政改革に努めるとともに、インターネットなどの各種情報媒体を活用して積極的な町の魅力発信に取り組み、交流人口と定住人口の増加に向けた取組を推進されたい。